

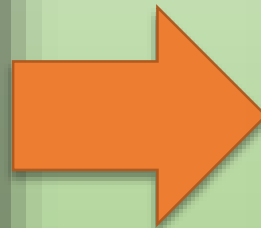
## フィッシングサイトに注意！ 地方銀行も狙われています

昨年10月から、SMSを利用したフィッシング「スミッシング」によるネットバンクの不正送金被害が多発しています。



スミッシングの手口は、まず「セキュリティの確認」「不正なログインを検知した」等、不安をあおる内容のSMSをユーザに送信。ユーザは、そのSMSに張られた偽サイトのリンクを本物と誤信し、偽サイトにログイン情報を入力してしまいます。二段階認証コードを入力する項目も設けられているため、セキュリティは突破されてしまいます。

ネットバンクに限らず、フィッシングに悪用されたブランドはAmazon、Apple、LINE、携帯キャリア、クレジットカード会社等多岐にわたり、**地方銀行を狙った偽サイトも確認されています。**



Amazonや楽天、ドコモを装った偽サイトから……

「本人認証」「確認のため」などと称し、銀行の口座情報を入力させる画面に移行し、入力を促します。大手都市銀行以外にも、地方銀行が選択可能で、不正送金被害も実際に発生しています。

## ネットバンク利用者に 注意喚起をお願いします。

山梨県警察本部 生活安全捜査課  
サイバー犯罪対策室